

圖書集成

231
154

濱田健二郎著

副假字法規 完

哲學書院出版

哲學書院

本年三月以來

發行書目

文學士井上圓了君著

● 哲學道中記

第壹集 論理學之部
壹冊定價三十錢郵稅十錢

文學士金子金四郎君講述

● 經濟調和論

文學士坂谷芳郎君序
第壹卷
定價三十錢稅郵十錢

文學士井上圓了君著

● 哲學一夕話

全三篇
定價合二十四錢郵稅合六錢

文學士辰己小二郎君著

● 斯氏哲學要義

全壹冊
定價三十五錢郵稅八錢

文學士金子金四郎君講述

● 洒落哲學

文學士坪井九馬三君序
定價三十錢
郵稅八錢

文學士春の屋隴君跋

文學士井上圓了君著

● 哲學要領

前篇定價三十五錢郵稅十錢
後篇定價三十五錢郵稅十二錢

文學士濱田健二郎君著

● 言語哲學

全壹冊
定價五十錢郵稅十二錢

文學士井上圓了君著

● 佛教活論序論

再版定價四十五錢
郵稅十二錢

文學士平沼淑郎君譯述 文學士三宅雄二郎君校閱

● 論理史評

全壹冊
定價金二十五錢郵稅六錢

宮中顧問官西村重樹先生著

● 日本道德論

白紙和裝美本
定價五十五錢郵稅十錢

文學士井上圓了君著

● 妖怪立談

第壹集 狐狗狸論
定價二十錢郵稅六錢

文學士廣の舎主人著 文學士土子金四郎君序

● 哲學茶話

定價八錢郵稅四錢
郵券代用不苦

天台道士杉浦重剛先生著

● 哲學こゝろ

定價六錢郵稅二錢
郵券代用不苦

文學士三宅雄二郎君著

● 宗教哲學案

近刊

文學士濱田健二郎君著

● 副假字法規

一名送り假名用法

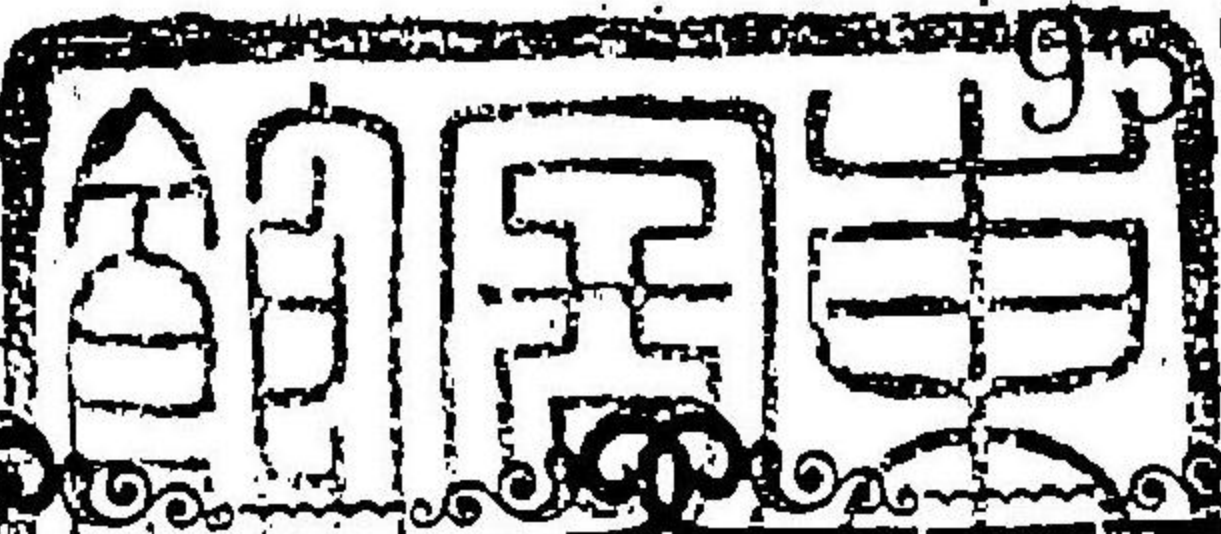
文學士坂谷芳郎君講述 文學士土子金四郎君序

● 經濟學史講義

既刊 定價壹圓郵稅廿四錢

特22

959



文學士濱田健二郎著

副假字法規 完

哲學書院出版

四

英國テ
全 ステワルト氏 合著 日本稻葉昌九君抄譯

● 未來世界論

文學士山口銳之助君校閱
近刊

文學士濱田健二郎君著

● 貨幣本位論

第壹冊 近刊

舊豫備門長杉浦重剛君
文學士 棚橋一郎君 理科大學卒業生 坪井正五郎君 合著

● 日本通鑑

富士谷雄君
全十卷 近刊
卷之一

文學士三宅雄二郎君著

● 佛教眞情

近刊

文學士辰巳小二郎君著

● 日本女權沿革史

近刊

文學士井上圓了君著

● 佛教活論本論

第一 破邪活論 近刊
定價 壹圓



特22
9

東洋圖書

東洋圖書

文學士濱田健二郎著

假字法規 完

哲學書院出版

英國スティーヴンソン氏合著 日本稻葉昌九君抄譯

● 未來世界論

文學士山口鏡之助君校閱
近刊

文學士濱田健二郎君著

● 貨幣本位論

第壹冊 近刊

醫學士柳橋二郎君 理科大學卒業生 評井正五郎君合著

● 目本通鑑

全十卷 近刊

文學士三宅雄二郎君著

● 佛教眞情

近刊

文學士辰巳小三郎君著

● 日本女權沿革史

近刊

文學士井上圓了君著

● 佛教活論本論

第一 破邪活論 近刊
定價壹圓

副假字法規目錄

第一章	緒言	一
第二章	總則	五
第三章	名詞	九
第四章	代名詞	二十三
第五章	形容詞	三十三
第六章	動詞	四十五
第七章	副詞	八十
第八章	接續詞	九十六

目錄

第九章

接續詞

九十九丁

第十章

咏嘆詞

百一丁

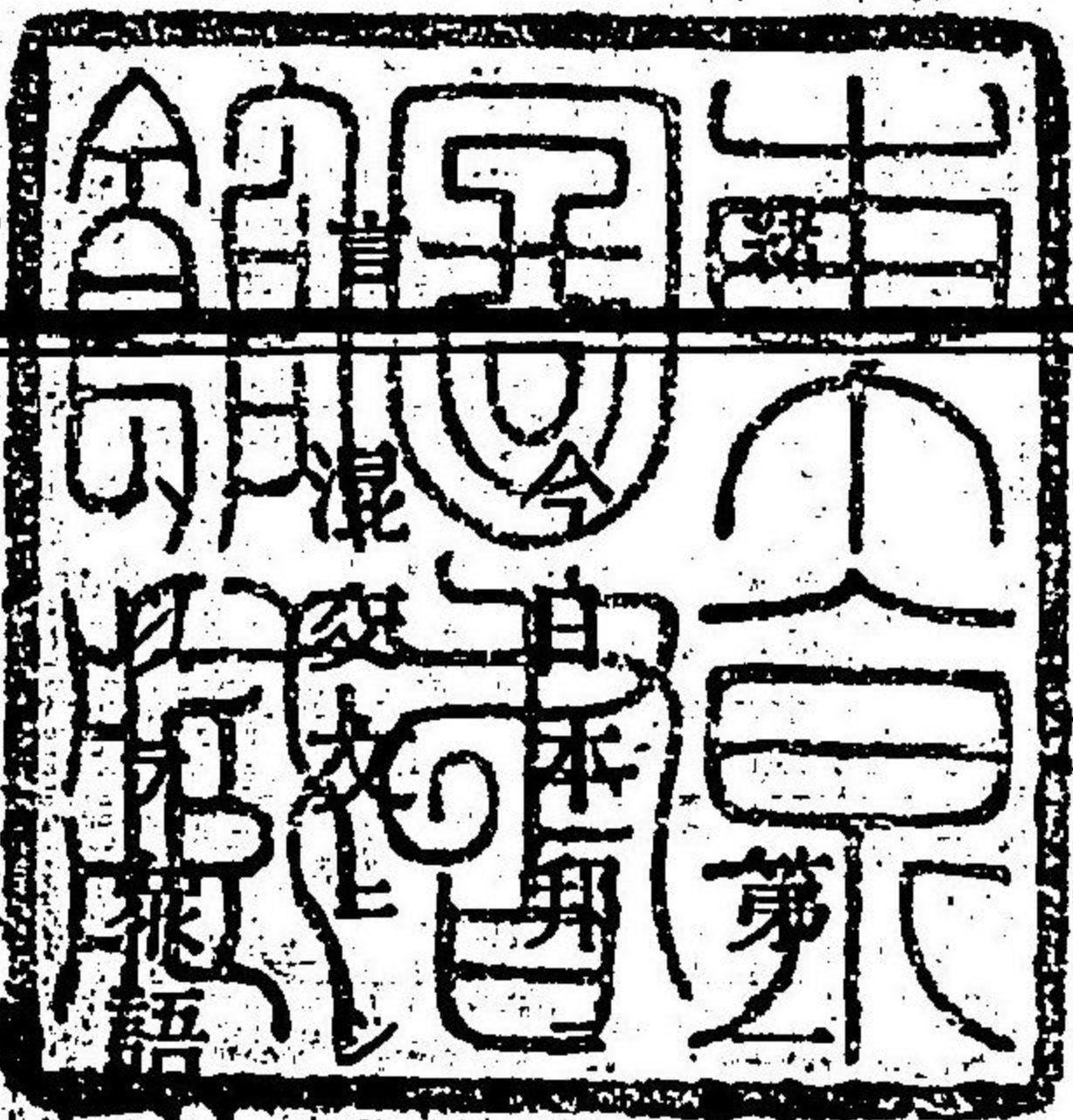
第十一章

音便ノ事

百二丁

副假字法規目錄終

貸教書



副假字法規 一名送り假名用法

文學士 濱田健次郎 著

第一章 緒言

於テ專ラ行ハル、所ノ文體ハ真假兩字ノ
テ其ノ真字ハ以テ衆語ノ首本ヲ寫シ假字
ノ末尾ヲ寫スモノナリ

夫ノ首本ハ靜ニシテ變化少ク末尾ハ動キテ變化多シ
是ヲ以テ衆語ノ首本ヲ寫ス所ノ真字ハ上ニ靜ニシテ

自ラ變化少ク變化少キヲ以テ人多ク惑ハス而ルニ假
 字ハ衆語ノ末尾ヲ寫スカ故ニ下ニ動キテ自ラ變化多
 ク變化多キカ故ニ之ヲ誤ル者少カラス
 抑々真假兩字混交文ニ於ケル假字ノ用ハ猶ホ手足ノ
 人體ニ於ケルカ如キモノナリ身體ノ動作ハ手足ニ依
 リ文意ノ變化ハ假字ニ依ル假字整ハサル文章ハ人ニ
 シテ手足缺クル所アルニ異ナラス人ニ在リテハ之ヲ
 不具ト謂ヒ文ニ在リテハ之ヲ不文ト謂フ文ヲ作ル者
 豈ニ假字ノ用法ヲ忽ニシテ可ナランヤ

余熟々今日世人カ真假兩字ノ混交文ヲ作ルヲ見ルニ
 多クハ皆真字ノ分ヲ偏重シ假字ノ如キハ之ヲ度外ニ
 措キテ顧慮スル所ナキモノ、如ク取捨斷續一ニ其ノ
 心ニ任シ紛々區々毫モ定規ニ據ラス甚シキニ至リテ
 ハ之カ當否ヲ論スルヲ屑シトセス偶々之ヲ言フ者ニ
 遇ヘハ之ヲ自シテ徒ラニ陳腐ヲ好ミ世用ニ疎キ者ト
 ス嗟是レ何ノ心ソヤ
 今夫レ真假兩字ヲ併用シナカラスノ如ク一ヲ貴ミ一
 ヲ賤ムノ傾向アルハ是レ固ヨリ本邦古來專ラ漢文ヲ

緒言
 尊重セルノ餘弊ニ出テタルモノナルヘシト雖モ亦世人カ未タ兩者ノ正關係ヲ辨知セサルニ職由セスハアラズ是レ實ニ余カ此ノ著アル所以ナリ世人幸ニ此ノ書ニ依リ假字附法ニ定規アルヲ知ラハ或ハ能ク不具ノ辭句ヲ列ヌルノ譏ヲ免ル、ニ庶幾カラシム

第二章 總則

總則
 眞假兩字ノ關係ハ既ニ緒言ニ述ヘタル如ク眞字ハ言語ノ首本ノ變化セサル所ヲ寫シ假字ハ其ノ末尾ノ變化スル所ヲ寫スモノナリ兩者ノ關係正ニ斯ノ如クナルヨリシテ左ニ示スカ如キ副假字附法ノ二大原則ヲ生ス

第一原則 語尾變化セサルモノハ副假字ヲ附セ

第二原則 語尾變化スルモノハ其ノ變化スル所

ヨリ寫シテ副假字トス
右ハ副假字寫法ノ二大原則ナリ然リト雖モ間々古來ノ慣習ト便宜トニ依リテ左ノ如キ變則ニ從フモノアリ

第一變則 語尾變化セサルモノト雖モ慣習ト便宜トニ從ヒ副假字ヲ附スルコアリ

第二變則 語尾變化スルモノト雖モ罕ニハ慣用ト便宜ニ從ヒ副假字ヲ附セサルコアリ

總 則

今邦語八品詞ヲ右四則ニ配當スレハ大要左ノ如シ

名詞、代名詞及ヒ咏嘆詞 第一原則

動詞及ヒ形容詞 第二原則

副詞、接續詞及ヒ後置詞 第一變則

動詞ヨリ轉來セル名詞及ヒ副詞 第二變則

右大別配當ハ固ヨリ大體ニ就キテ之ヲ言フモノニシ

テ各自例外ナキニアラス其ノ詳細ハ各品詞ノ條ニ就

キテ之ヲ了知スヘシ

語尾ノ變化スル所ヲ寫シテ眞字ニ附スルモノ世

總 則

ニ之ヲ捨假字或ハ送假字ト云フ然レモ今此等ノ
假字ノ性質ヲ考察スルニ右ノ二名俱ニ穩當ナラ
サルニ似タリ元來此等ノ假字ハ皆眞字ニ附加シ
テ以テ其ノ活用性質ヲ補助完全ナラシムルモノ
ナレハ本書ニ於テハ姑ク之ヲ副假字ト稱ス

第三章 名詞

凡ソ名詞ニ三種アリ(第一)本然名詞(第二)轉成名詞(第三)
合成名詞是ナリ

第一 本然名詞

本然名詞トハ事物ニ命シタル名稱ニシテ其ノ語尾變
化スルモノニアラス故ニ本然名詞ニハ副假字ヲ用ヒ
ス其ノ證例左ノ如シ

山	天	地	日	月	風	雨	雪	霜
河	草	木	禽	獸	蟲	魚		

神	東	金
人	西	石
男	南	土
女	北	水
夢	上	春
幻	下	夏
現	左	秋
時	右	冬

第二 轉成名詞

轉成名詞トハ他種ノ詞ノ轉シテ名詞ト成レルモノナ
 云フ而シテ此ノ轉成名詞ニ二種アリ即チ一ハ形容詞
 ヨリ轉成セルモノニシテ一ハ動詞ヨリ轉成セルモノ
 ナリ

(甲)形容詞ヨリ轉成セル名詞ニ四種アリ即チ其ノ一ハ
 語尾ニキ若クハナルヲ履メル形容詞ヨリ轉成セルモ
 ノニシテ語尾ニサヲ帶ヒ其ノ二ハシキヲ履メル形容
 詞ヨリ轉成セルモノニシテ語尾ニシヲ帶ヒ其ノ三
 ハケキヲ履メル形容詞ヨリ轉成セルモノニシテ語尾
 ニケサヲ帶ヒ其ノ四ハキヲ履メル形容詞ノ轉成セル
 モノニシテ語尾ニミヲ帶フ而シテ此等四種ノ轉成名
 詞ハ皆其ノ語尾ヲ寫シテ副假字トス其ノ證例左ノ如
 シ

第四種	赤 <small>アカ</small> ミ	重 <small>オモシ</small> ミ	面白 <small>オモシロシ</small> ミ	可笑 <small>オウカシ</small> ミ	明 <small>アカリ</small> ケサ	爽 <small>スベテ</small> ケサ	苦 <small>クシ</small> シサ	嬉 <small>ウレシ</small> シサ	靜 <small>シヅカ</small> サ	淺 <small>アサシ</small> サ	重 <small>オモシ</small> サ														
												厚 <small>アツク</small> ミ	寒 <small>サムイ</small> ケサ	烈 <small>ヒドク</small> シサ	悲 <small>カナシ</small> シサ	速 <small>ハヤク</small> サ	高 <small>タカク</small> サ	輕 <small>カサカサ</small> サ							
																			深 <small>フカク</small> ミ	長閑 <small>ナガトク</small> ケサ	親 <small>シカタク</small> シサ	樂 <small>タノシク</small> シサ	緩 <small>ユルヤク</small> サ	低 <small>ヒダク</small> サ	廣 <small>ヒロク</small> サ
青 <small>アヲク</small> ミ	遙 <small>ハシク</small> ケサ	甚 <small>ヘタク</small> シサ	美 <small>ウツク</small> シサ	健 <small>タカク</small> サ	白 <small>シロク</small> サ	深 <small>フカク</small> サ																			

(乙)動詞ヨリ轉成セル名詞ハ皆盡ク本然動詞ノ連動言ニシテ四段活中二段活及ヒ一段活用ニ屬スル動詞ハ總テ五十音連ノ第二段ノ音即チ(キ)(シ)(チ)(ヒ)(ミ)(イ)(リ)ノ語尾ヲ以テ轉シ又其ノ下二段活用ニ屬スル詞ハ皆五十音連ノ第四段ノ音即チ(エ)(ケ)(セ)(テ)(子)(へ)(メ)(エ)(レ)(エ)ノ音ヲ以テ轉スルモノナリ

此等動詞ヨリ轉成セル名詞ノ語尾ハ本然動詞ノ語尾ト判然區別セシムルタメ之ヲ寫サス左ニ舉示スル例ヲ以テ其一般ヲ知レ

詞 名

用	戀	契	代	樂	願	請	增	飽
耻	媚	眠	曲	營	戰	舞	蒸	向
朽	鏽	釣	悟	悲	諂	謠	推	燒
落	翹	募	惱	惑	問	指	嘆	
恨	綻	滯	憎	爭	疑	勝	趣	
老	過	譏	借	擧	思	持	寫	

(以上四段活用)

詞 名

射	煎	費	流	妨	悔
居	似	尋	恐	受	(以上中二段活用)
見	定	衰	助	瘦	
試	飢	答	寄	戲	
鑑	顧	譬	企		

(以上上下二段活用)

○又一字ニテ二様ノ訓義アル漢字ハ時宜ニ依リテ其
 下傍ニ副假字ヲ附シ以テ之ヲ分別スルコトアリ例ヘハ
 預_リ川 預_ケ 悔_イ 悔_ミ

定^{サダ}メ 定^{サダ}リ 起^{オキ}キ 起^{オキ}リ

等ノ如シ

○又動詞ノ終止言ヲ其ノ儘ニ名詞ノ如クニ用フルコトアリ此ノ場合ニ於テハ動詞本然ノ語尾ヲ寫スナ可トス例ヘハ

往^イクヲ送^{オウ}リ 來^キルヲ迎^{オウ}フ

入^イルヲ量^{リヤウ}リ 出^デツルヲ量^ラス

等ノ如シ

名 詞

第三 合成名詞

合成名詞トハ二箇以上ノ詞ノ連合シテ熟語名詞ヲ成セルモノナリ今之ヲ別チテ六種トス

第一種 本然名詞ト本然名詞ト連合セルモノ例ヘ

ハ

山川 鑛山 春風 月夜 海魚

草花 山寺 川船 石橋 火鉢

第二種 形容詞ト本然名詞ト連合セルモノ例ヘハ

高嶺 早川 遅櫻 薄雲 厚紙

名 詞

第三種 形容動詞ト本然名詞ト連合セルモノ例ハ
黒髮クロカミ 白糸シロイト 嬉淚ウレシナミダ 早業ハヤワザ 古寺コジヤ

埋火ウミヒ 忍音ニンネ 迷子マヨゴ 釣鐘ツリカネ 戀人コイビト
虚語イカハシゴト 願事ネガヒゴト 煎肴イリウチ 蒸餅ムシモチ 枯草カレクサ

第四種 本然名詞ト動詞轉成名詞ト連合セルモノ

例ハハ

襟卷マエマキ 冬着フユキ 炭取スエトリ 筆立フデタテ 水呑ミヅノミ
塵取チリトリ 掛取カケトリ 毛拔ケガキ 樹立キタテ 宵待ヨシマテ

第五種 本然動詞ト動詞轉成名詞ト連合セルモノ

例ハハ

指貫サシヌキ 待合マテアヒ 煮染ニシメ 煎付イリツケ 衝立ツキダテ
取持トリモチ 見込ミヨコ 問合トヒアヒ

第六種 形容詞ト動詞轉成名詞ト連合セルモノ例

ハハ

早寢ハヤネ 晚起オソオキ 遠吠トホホ 高笑タカウラエ 黒燒クロヤキ
等ノ如シ

以上六種共ニ副假字ヲ附セサルヲ常トス

名

詞

但シ此等ノ合成名詞ノ内ニテ同様ナル文字ニテ異
 様ナル訓義ヲ有スルモノハ便宜ニ任セ副假字ヲ附
 シテ一目以テ其ノ孰ノ意義タル乎ヲ判別スルヲ得
 シムヘキアリ例ヘハ入口トノミ書クキハ入り口ナ
 リヤ又ハ入レ口ナリヤ讀解キ難キ事アラン然ルニ
 若シリ又ハレノ字ヲ副假字トシテ入口兩字ノ間ニ
 挿入シ之ヲ入り口入レ口ト書分クルキハ一目瞭然
 タルヲ得ヘシ又金入ノ二字ニ於テ金入レト書ケハ
 一目シテ其ノ物ハ金ヲ收置クヘキタメノ器タルヲ

名

詞

知リ金入レト書ケハ以テ其ノ金子ノ現ニ入り居ル
 モノナルヲ知ルヘシ又預ケ主ト書ケハ以テ物ヲ
 他人ニ委テタル人タルヲ知リ預リ主ト書ケハ以テ
 他ヨリ物ヲ委テラレ居ル人タルヲ知リ又押入レト
 寫セハ亂暴ニ人家ニ侵入スル者ヲ意味スルヲ知リ
 押入レト寫セハ衣服等ヲ入置ク所タルヲ知ル等ノ
 如キ是ナリ

以上名詞ノ副假字ニ關シテ述ヘ來リタル所ヲ撮約ス

レハ即チ左ノ如シ

(一) 本然名詞ハ總テ副假字ヲ附セス

(二) 形容詞ノ轉成名詞ハ總テ副假字ヲ附ス

(三) 動詞ノ轉成名詞ハ通常副假字ヲ附セス

但シ一字兩義アルモノニ限り便宜ニ由リテ眞字ノ下傍ニ語尾ヲ寫シテ副假字トス

(四) 合成名詞ハ通常副假字ヲ附セスト雖モ其ノ第

四種第五種ニ屬スルモノニシテ同字異義ナル

モノハ便宜ニ任セ副假字ヲ寫ス

名詞

代名詞

第四章 代名詞

凡ソ代名詞ニ三種アリ曰ク人代名詞曰ク普通代名詞曰ク疑問代名詞是ナリ

第一 人代名詞

人代名詞トハ人名ニ代用セラレ、モノニシテ之ヲ再別シテ二トス即チ(甲)眞稱人代名詞及ヒ(乙)假稱人代名詞是ナリ

(甲)眞稱人代名詞ハ本來人名ヲ代示スルモノニシテ其ノ例左ノ如シ

代名詞

朕	我	吾	余	予	己
汝	彼				

(乙)假稱人代名詞ハ他物ノ名ヲ取リテ代名詞ト爲シタルモノナリ例ヘハ

身	僕	童	妾	此方
手前	私	君	主	其許
其方	那方			

等ノ如シ
右兩種ノ人代名詞ハ共ニ副假字ヲ附セス

代名詞

又陛下 殿下 閣下 足下 拙者ナトノ如ク和訓ナキモノハ固ヨリ副假字ノ附スヘキナシ
○又真假兩種ノ人代名詞ノ複數モ亦副假字ヲ用ヒス例ヘハ

我等	余等	余輩	我輩	吾輩	吾曹
我儕	身共	私共	僕等	汝輩	君等
主達	汝達	汝等	彼等	彼輩	
等ノ如シ					

此等ノ内我等、汝等、彼等ナトノ如ク等ノ字ヲ附シタ

ルモノハ人皆副假字ヲ附セスト雖モ其ノ輩、儕、曹ノ如キトモカラト訓スル字ヲ帶フルモノハ語學者多クハカ又ハノノ字ヲ副フルヲ見ル例ヘハ

我カ輩トモガタ 余カ輩トモガタ 吾カ曹トモガタ

彼ノ輩トモガタ 我カ儕トモガタ

等ノ如シ然リト雖モ今愚考ニ據レハ此等ノ諸語ハ皆儼乎タル熟字ニシテ既ニ合成代名詞ト成リ常ニ相連結シテ一語ト成レルモノナルヲ以テ二字ノ間ニ於テカ又ハノノ字ヲ副フルニ及ハサルモノトス

第二 普通代名詞

普通代名詞ハ人ニモ事物ニモ用フルモノニシテ其ノ詞類ハ左ノ如シ

是コレ 此コレ 茲コレ 維コレ 斯コレ 之コレ

其コレ 厥コレ 夫コレ 彼コレ 夫コレ

右等ハ總テ副假字ヲ附セス

第三 疑問代名詞

疑問代名詞ハ人ナリ又事物ナリ判然之ヲ指定シ能ハ

代名詞

サル場合ニ其ノ人又ハ事物ヲ代表スルタメニ用フル
モノナリ即チ

誰

孰

何

是ナリ此種ノ代名詞モ亦副假字ヲ用ヒス

以上三種ノ代名詞ニシテカ又ハノヲ以テ受ケラル、

即チ所謂物主格ノ場合ニ於テハ其ノカ又ハノヲ寫

シテ副假名トス 前ニ擧ケタル 例ハハ

我カ衣手ハ露ニ云々

誰カ言ヒ初メシ云々

己カ住ム野ノ花ト云々 郭公汝カ鳴ク里ノ云々

桃ノ夭々タル其ノ葉藜々タリ

之ノ子干ニ歸ク

斯ノ人ニシテ斯ノ疾アリ

夫ノ人言ハス言ヘハ必ス中ルアリ

ナトノ我カ誰カ巳カ汝カ其ノ斯ノ夫ノ等ノ如キ是ナ

代名詞

此ノカノ兩様ノ副假字ノ内カノ方ハ人々常ニ用慣
レテ之ヲ寫スナ是非スルモノナシト雖モノノ假字

代名詞

ノ方ハ今日ニ於テ或ハ之ヲ寫スヲ可トシ或ハ之ヲ不可トスル者アリ即チ中根淑氏ノ日本文典、箕輪醇氏ノ送假字辨ノ如キハ之ヲ寫スヲ可トシ内田嘉一氏ノ送假名寫法ノ如キハ之ヲ用ヒス其ノ他諸家ノ著書ニ就キテ之ヲ檢スルニ或ハ附シ或ハ附セス或ハ一人ノ書スル所兩様ナルアリテ未タ能ク一定スルニ至ラス然リト雖モ今余カ見ル所ニ據レハ之ヲ寫スヲ以テ可トス何トナレハカトノハ全ク同一ノ格ノ假字ナルニカヲ寫シテノヲ寫サ、ルハ理ニ於

テ當ラス從來之ヲ附寫スルニ定マル所ナカリシハ是レ世人カ未タ副假字法ニ定規アルヲ辨知セサリシニ由ルナルヘシ故ニ余ハ斷然本書ニ於テ之ヲ附寫スルヲ定メタリ

以上代名詞ノ副假字ニ關シ陳述シ來リタル所ヲ約言スレハ即チ左ノ如シ

- (一) 代名詞ハ三種共ニ後ノ一頃ニ云フ所ヲ除キテハ總テ副假字ヲ附セス

代名詞

代名詞

(二) 各種ノ代名詞ニシテカ又ハノヲ帶フルモノハ
熟語ヲ除キテハ皆其ノカ又ハノヲ寫ス

形容詞

第五章 形容詞

凡ソ形容詞ニ五種アリ(第一)本然形容語尾ヲ履ムモノ
(第二)他種ノ詞ヲ履ムモノ(第三)數形容詞(第四)漢語形容
詞及ヒ(第五)合形成形容詞即チ是ナリ

第一 本然形容語尾ヲ履ム形容詞

本然形容語尾ニ三アリ(一)ニキ(二)ニシキ(三)ニケキトス
此等ノ形容語尾ヲ履ムモノハ皆其ノ語尾ヲ寫シテ副
假字トス例ヘハ

第一種 單ニキヲ帶フルモノ

形 容 詞

第二種

シキナ履ムモノ

善	キ	惡	キ	早	キ	遲	キ	遠	キ
近	キ	長	キ	短	キ	太	キ	細	キ
薄	キ	厚	キ	高	キ	低	キ	白	キ
黒	キ	明	キ	暗	キ	古	キ	全	キ

嬉シキ

悲シキ

樂シキ

苦シキ

賤シキ

貧シキ

寂シキ

親シキ

怪シキ

空シキ

正シキ

烈シキ

甚シキ

同シキ

美シキ

宜シキ

第三種

ケキナ履ムモノ

明ケキ

爽ケキ

遙ケキ

安ケキ

靜ケキ

平ケキ

露ケキ

長閑ケキ

寒ケキ

等ノ如シ

形 容 詞

○又外三種動詞ヨリ轉シテ此ノ第二種ニ入レルモ

ノアリ此等ハ皆動詞本來ノ語尾變化スル所ヨリ之ヲ

寫シテ副假字トス例ヘハ

願ハシキ

歎カハシキ

頼モシキ

好ヨシマシキ 美ウツクシマシキ 痛イタマシキ
等ノ如シ

第二 他種ノ詞ヲ履ム形容詞

他種ノ詞ヲ履ム形容詞ニ二種アリ即チ(甲)ハナル、タル、ケル、セル、テル、ヘル、メル、レル等ノ助動詞ヲ履ムモノニシテ(乙)ハ後置詞形ノノヲ履ムモノナリ

(甲)助動詞ヲ履ム所ノ形容詞ハ皆其ノ助動詞ヲ寫シテ副假字トス而シテ諸種助動詞中最モ多ク用ヒラル、モノナナル、タルノ兩語尾トス例ヘハ

形 容 詞

静 <small>シヅカ</small> ナル	明 <small>アカラカ</small> ナル	平 <small>ダヒラカ</small> ナル	速 <small>スミヤカ</small> ナル
愚 <small>オロカ</small> ナル	朗 <small>ホガラカ</small> ナル	緩 <small>ユルヤカ</small> ナル	暖 <small>アタタカ</small> ナル
誠 <small>マコト</small> ナル	健 <small>スコヤカ</small> ナル	盛 <small>サカサカ</small> ナル	詳 <small>ツマビラカ</small> ナル
鮮 <small>アサヤカ</small> ナル	專 <small>モツハラ</small> ナル	罕 <small>コト</small> ナル	斜 <small>ナカマ</small> ナル
舊 <small>フシ</small> リタル	破 <small>ヤブ</small> レタル	錆 <small>サシ</small> ヒタル	
枯 <small>カガ</small> レタル	生 <small>ウマ</small> レタル	失 <small>ウシ</small> セタル	

等ノ如シ而シテ其ノナルヲ履ム所ノ形容詞ハ皆動詞ノ連動言即チ四段、テ行變格、中二段、一段、及ヒ三段活用ノ詞ハ五十連音ノ(イ)ノ横行ヨリ又下二段活用

形 容 詞

ノ詞ハエ)ノ横行ヨリシテ語尾變化スルモノナルカ
故ニ今形容詞ヲ成スニ方リテモ動詞本來ノ副假字
法ニ從ヒ例ニ示セルガ如ク語尾ノ變化スル所ヨリ
寫シテ副假字トス

○又此ノナル及ヒタルハ漢語ニ附セララル、
アアリ例
ヘハ

- 美麗ナル
- 寬大ナル
- 苛酷ナル
- 有名ナル
- 高尚ナル
- 卑劣ナル
- 貴重ナル
- 簡短ナル
- 溫順ナル

形 容 詞

- 寂然タル
- 確乎タル
- 窈窕タル
- 渺茫タル
- 錄々タル
- 堂々タル
- 等ノ如シ

(乙)後置詞形ノヲ履ムモノハ之ヲ寫シテ副假字トス
而シテ此ノナル語尾ニ二意アリ一ハ助動詞ノナル
ト同義ナルモノニシテ一ハ世ニ所謂ハ如クト解スル
所ノ是ナリ例ヘハ

種々ノ風説

色々ノ花

幾多ノ辛苦

重々ノ歎

花ノ顔 月ノ眉

柳ノ腰

露ノ命 夢ノ浮世

等ノ如シ

第三 數形容詞

數形容詞ハ基數、序數共ニ語尾變化セス故ニ副假字ノ附スヘキナシ例ヘハ

四十七士 十六羅漢 二十五菩薩

五經 四書 四季 八景

第一章 第三號 卷十

等ノ如シ

但シ一ヨリ九ニ至ル數形容詞ニシテ語尾ニツチ履ムキハツチ寫シテ副假字トス例ヘハ

標ツル梅アリ其ノ實七ツ

「思フ事一ツカナヘハ又二ツ三ツ四ツ五ツ六ツカ

シノ世ヤ

等ノ如シ

第四 漢語形容詞

漢語形容詞トハ名詞ノ後ニ附セラレタル漢語ニシテ
名詞ヲ形容スルモノナリ此等ハ全ク漢語ヲ其ノ儘ニ
用ヒタルモノナシハ固ヨリ副假字ノ附スヘキナシ例

ヘハ

流水滔々、松風颯々、眼光炯々、

觀者粲然、容姿端然、

等ノ如シ

形容詞

第五 合成形容詞

合成形容詞トハ二語以上連合シテ形容詞ト成レルモ
ノヲ云フ此等ノ形容詞ハ唯其ノ下ニ連リタル詞ノ語
尾ヲ寫シテ送假字トス例ヘハ

薄暗キ、細長キ、青白キ、

手輕キ、待遠キ、意地惡キ、

心易キ、見苦シキ、輕々シキ、

手重ナル、重立チタル、年古リタル、

等ノ如シ

形 容 詞

以上形容詞ノ副假字ニ關シ陳述シ來リタル所ヲ撮約スレハ即チ左ノ如シ

(一) 本然形詞語尾ノキ、シ、ケ、キ、助動詞ノナル、タル、等及ヒ後置詞ノノヲ履ム所ノ形容詞ハ皆其ノ

語尾ヲ寫シテ副假字トス

(二) 語尾ニツナ帶フルモノ、外總テノ數形容詞及

ヒ漢語形容詞ハ皆副假字ヲ附セス

(三) 合成形容詞ハ唯下ニ連リタル詞ノ語尾ヲ寫シ

テ副假字トス

動 詞

詞

第六章 動詞

凡ソ動詞ニ四種アリ(第一)本然動詞(第二)延ヒタル動詞(第三)約リタル動詞及ヒ(第四)合成動詞即チ是ナリ

第一 本然動詞

本然動詞ヲ分チテ六種トス(一)ニ四段活用(二)ニラ行變格(三)ニ三段活用(四)ニ中二段活用(五)ニ下二段活用(六)ニ一段活用トス

本然動詞ニハ斯ノ如ク數種ノ別アリト雖モ其ノ副假字ハ總テ各動詞ノ語尾ノ變化スル所ヨリ寫スモノニ

動

詞

シテ若シ能ク動詞語尾ノ變化即チ各種活用ノ差別ヲ知ルニ於テハ副假字ヲ附スルニ方リ毫モ迷誤スル所ナカルヘシ是ノ故ニ今左ニ各種活用ノ法ヲ示シテ以テ副假字ノ寫法ヲ知ラシム

第一種 四段活用

四段活用ノ動詞ハ五十連音ノ横行(ア)(イ)(ウ)(エ)ノ四段ニ轉シテ變化スルモノニシテ而シテ其ノ縦行ハカ(カ)サ(サ)タ(タ)ハ(ハ)マ(マ)ラ(ラ)ノ六行ニ限ルモノナリ其ノ例語及ヒ活用ハ左ノ如シ

詞 動

ハ行	タ行	サ行	カ行	將然言
願 ^キ ハ ^ン	穿 ^ツ タ ^ン	移 ^ル サ ^ン	爲 ^ル カ ^ン	行 ^ク カ ^ン
願 ^ヒ ハ ^ン	待 ^ツ タ ^ン	爲 ^ル サ ^ン	聞 ^ク カ ^ン	連動言
願 ^フ ハ ^ン	穿 ^ツ タ ^ン	移 ^ル シ	爲 ^ル シ	聞 ^ク キ
願 ^ヘ ハ ^ン	待 ^ツ タ ^ン	爲 ^ル ス	爲 ^ル ス	聞 ^ク ク
	穿 ^ツ テ	移 ^ル セ	爲 ^ル セ	聞 ^ク ケ
	待 ^ツ テ			行 ^ク ケ

動

詞

マ行		ラ行	
摘 ^マ マン	賴 ^マ マン	折 ^ラ ラン	祈 ^ラ ラン
摘 ^ミ ミ	賴 ^ミ ミ	折 ^リ リ	祈 ^リ リ
摘 ^ム ム	賴 ^ム ム	折 ^ル ル	祈 ^ル ル
摘 ^メ メ	賴 ^メ メ	折 ^レ レ	祈 ^レ レ

此ノ四段活用ニ屬スルモノハ甚々多クシテ動詞總數ノ八九分ハ此ノ活用ノ詞ナリト謂フモ不可ナキカ如シ

第二種 ラ行變格

ラ行變格ノ活用ニ屬スル動詞ハ唯有リノ一言ニ限ル

動

詞

モノニシテ其ノ大體以て活用ハ尋常四段活用ニ異ナルコトナシト雖モ其ノ他言ト續ク様ノ相同シカラサルヨリシテ變格ノ名ヲ得タリ即チ尋常四段活用ニ於テハ第三段即チウノ横行ハ終止言ト連名言トヲ兼ヌルモノニシテ第二段ハ全ク連動言ナリ然ルニ此ノラ行變格ニ於テハ第二段即チイノ横行ハ連動終止ノ兩言ヲ兼ヌ第三段ハ專ラ連名言ナリ左ニ示ス所ヲ以テ之ヲ知レ

將然言 連動言 終止言 連名言 既然言 使令言

動詞

有^アラ^ン 有^リ 有^ル 有^レ

此ノ有^リト云フ詞ハ他ノ詞ト合シテ種々ノ助動詞ヲ成スモノ三シテ其ノ活用極テ廣大ナリ尙ホ委シキトハ下ノ約リタル動詞ノ條ニ於テ云フヘシトモ又此ノ有^リト云フ詞ハ諸他ノ四段活用ノ行ニ屬スル詞ト同シクアラ^ンアリ^テアル^ハシ^トラ^リル^レニ變化シテア^ノ音ハ動カサルヲ以テ有^ラン有^ル有^リト有^{ナル}眞字ニラ^リル^レノ假字ヲ附シテ副假字ト爲スヘキナレトモ世用ノ習慣ニ依^レハ通常假字ニテ之ヲ

アラ^シ ア^リ アル^レ ア^レ

ト寫スモクニシテ斯ノ如ク全ク假字ニテ書ク方却テ便宜ナルヲ見ル故ニ余モ亦此ノ世用ニ從ヒテ全ク之ヲ假字ニテ寫スヲ可トス

附言、居^ラン 居^リ 居^ル 居^レト活ク詞ハ先

人皆之ヲラ行變格ノ内ニ收メタリ然リト雖

モ今其ノ活語ノ現用ヲ察スルニ全ク尋常ノ

四段活用ニ異ナル所ナク且ツ其ノ語調ノ四

段活用ニ屬セシムル方遙ニ圓滑ナルヲ覺ユ

動詞

故ニ本書ノ如キモ之ヲラ行變格ニ入レスシ
テ尋常四段活用ニ屬セシメタリ

第三種 三段活用

三段活用ハ縱行ハカ(カ)ナ(ナ)ノ三行ニ限り而シテ其ノ横
行ハ各々異ニシテカ行ニ屬スルモノハコ(コ)ク(ク)ノ三段
(サ)行ハセ(セ)シ(シ)ノ三段(ナ)行ハナ(ナ)ニ(ニ)ヌ(ヌ)ノ三段ニ活クモノ
ナリ即チ左ノ如シ

將然言 連動言 終止言 連名言 既然言

カ行 來^キ 來^ク 來^ル 來^レ

動 詞

サ行 爲^ヘ 爲^フ 爲^ル 爲^レ

ナ行 往^イナ^ン 往^イニ^ニ 往^イヌ^ル 往^イヌ^レ
死^シナ^ン 死^シニ^ニ 死^シヌ^ル 死^シヌ^レ

此ノ三段活用ノ詞ハ甚タ僅少ニシテ右ニ擧ケタルヨ
リ外ニハアラス且ツ來ノ字ノ如キハ之ヲコ(コ)キ(キ)
ク(ク)ハカ(カ)レ(レ)ト三段活用ニ活カシテ用フルハ今
日ニ在リテハ唯雅言ト俗言トニ限ルモノトナリテ尋
常ノ文章ニハ皆之ヲ活カシテ來^キラ^ン來^キリ^ル來^キル^レ
來^キレ^ルト四段ノ活用に爲スニ至リタリ

動 詞

○又 爲^セ 爲^シ 爲^ス 爲^ル 爲^レ ナル詞ハ彼ノ有リ
ト云フ詞ト同シク他言ト合シテ其ノ意ヲ活カシムル
モノナルヲ以テ其ノ用甚タ廣シ但シ有リト同シク假
字ニテ

動 詞

ト寫ス法可トス例ヘハ

船出^フセ^ン 船出^テシ 船出^テス 船出^テスル 船出^テスレ
物語^シセン 物語^シ 物語^ス 物語^スル 物語^スレ
等^フ如^シ

動 詞

○又漢語ヲ其ノ儘ニ用フルハ皆此ノセ^シススル
スレノ活詞ヲ加ヘテ之ヲ活用ス例ハ

製^セン 製^シ 製^ス 製^スル 製^スレ
感^セン 感^シ 感^ス 感^スル 感^スレ
論^セン 論^シ 論^ス 論^スル 論^スレ
決定^セン 決定^シ 決定^ス 決定^スル 決定^スレ
陳述^セン 陳述^シ 陳述^ス 陳述^スル 陳述^スレ
等^ノ如^シ

第四種 中二段活用

中二段活用ハ横行(イ)ノ(ウ)ノ二段ニ活キ縦行ハカ(カ)タ(タ)サ(サ)ハ(ハ)
(マ) (ヤ) (ラ)ノ七行ニ限ル其ノ證語及ヒ活用ハ左ノ如シ

將然言 連動言 終止言 連名言 既然言

カ行 盡キ 過キ 盡ク 過ク 盡クル 過クル

タ行 朽チ 耻チ 朽ツ 耻ツ 朽ツル 耻ツル

ハ行 媚ヒ 强ヒ 媚フ 强フ 媚フル 强フル

ハ行 媚ヒ 强ヒ 媚フ 强フ 媚フル 强フル

詞 動

マ行 恨ム 怨ム 恨ムル 怨ムル

ヤ行 老イ 悔イ 老ユ 悔ユ 老ユル 悔ユル

ラ行 懲リ 舊リ 懲ル 舊ル 懲ルレ 舊ルレ

此中二段ニ屬スル動詞ハ其ノ數甚タ僅々ニシテ此ニ
舉クルモノ外ニハ起ク生ク落ツ攀ツ紅葉ツ延フ愁
フ生フ戀フ孽フ鏽フ亡フ滅フ浴フ報ユ下ル臥ユ等ノ

詞 動

數語アルソミ
 第五種 下二段活用
 下二段活用ハ横行(ウ)(エ)ノ二段ニ活キ縦行ハ(ア)ヨリ(ワ)ニ至ル十行ニ亘ルモノニシテ凡ソ語尾ニソナル音チ副ヘテ呼試ルニ第四段ノ音即チ(エ)(ケ)(セ)(テ)(子)(ヘ)(メ)(エ)(レ)(エ)ノ音ヨリ轉スルモノハ彼ノ三段活用ノ爲爲爲爲爲爲爲爲爲爲爲レナル詞チ除キテハ皆盡ク此ノ下二段活用ニ屬スルモノチ故ニ此ノ活用ニ屬スル動詞ハ四段活用ニ次キテ其ノ數甚々多シ左ニ其ノ證語及ヒ活用ヲ示ス

動 詞

動 詞

ア行	カ行	サ行	タ行	
得	告ケ	受ケ	載セ	失セ
得	告ク	受ク	載ス	失ス
得ル	告クル	受クル	載スル	失スル
得レ	告クレ	受クレ	載スレ	失スレ
將然言 連動言	終止言	連名言	既然言	

ヤ行	マ行	ハ行	ナ行
覺 ^{カホク} エ	改 ^{アラタ} メ	教 ^{オシ} ヘ	寢 ^イ ホ
消 ^キ エ	譽 ^ホ メ	經 ^フ	尋 ^{タツ} ホ
覺 ^{カホク} ユ	改 ^{アラタ} ム	教 ^{オシ} フ	寢 ^イ ヌ
消 ^キ ユ	譽 ^ホ ム	經 ^フ	尋 ^{タツ} ヌ
覺 ^{カホク} ユル	改 ^{アラタ} ムル	教 ^{オシ} フル	寢 ^イ ヌル
消 ^キ ユル	譽 ^ホ ムル	經 ^フ ル	尋 ^{タツ} ヌル
覺 ^{カホク} ユレ	改 ^{アラタ} ムレ	教 ^{オシ} フレ	寢 ^イ ヌレ
消 ^キ ユレ	譽 ^ホ ムレ	經 ^フ レ	尋 ^{タツ} ヌレ

右下二段活用ノ動詞ハ其ノ數實ニ多シト雖モ其ノヤ
行ノ活語ハ甚々僅少ニシテ右ニ出セル覺^{カホク}ユ消^キユノ外
ニハ

ワ行	ラ行
植 ^ウ エ	枯 ^カ レ
顯 ^{アハ} レ	枯 ^カ ル
植 ^ウ ウ	枯 ^カ ル
顯 ^{アハ} ル	枯 ^カ ル
植 ^ウ ル	枯 ^カ ル
顯 ^{アハ} ル	枯 ^カ ル
植 ^ウ レ	枯 ^カ ルレ
顯 ^{アハ} ルレ	枯 ^カ ルレ

肥^コユ 榮^{サカ}ユ 潰^ツユ 聳^{ソビ}ユ 生^ハユ 冷^ヒユ
 聞^キユ 見^ミユ 癒^イユ 協^{カキ}ユ 寒^ヒユ 越^コユ

詞 動

吠^ホユ | 見^ミユ | 燃^ホユ | 萌^ホユ | 痿^ホユ
 等ノ詞アルノミ
 又下二段^リ行ノ活語ハ左ニ掲ケタル植^ウ | 飢^ウ | ノ外ニ
 ハ唯 居^ウ | 蹴^ウ | 聶^ウ | ノ三語アルノミ且ツ其ノ内
 聶^ウト云フ詞ハ實際用フル^ト罕ニシテ又其ノ蹴^ウノ
 如キモ今日ニ於テハ
 蹴^ル | 蹴^ル | 蹴^ル |
 ト一段活用ノ如クニ用ヒラル^ルニ至リタリ
 第六種 一段活用

詞 動

一段活用ノ動詞ハ第二段横行即チ(イ)ノ横行ニノミ活
 クモノニシテ縦行ハ(カ) (ナ) (ハ) (マ) (ヤ) (ウ)ノ六行ニ亘ルモノ
 ナリ其ノ證語並ニ活用ハ左ノ如シ
 將然言 終止言 既然言
 連動言 連名言
 カ行 着^ル | 煎^ル | 似^ル | 干^ル | 噴^ル | 皴^ル |
 ナ行 煎^ル | 似^ル | 干^ル | 噴^ル | 皴^ル |
 ハ行 着^ル | 煎^ル | 似^ル | 干^ル | 噴^ル | 皴^ル |
 皴^ル | 噴^ル | 干^ル | 似^ル | 煎^ル | 着^ル |
 皴^ル | 噴^ル | 干^ル | 似^ル | 煎^ル | 着^ル |

	マ行						
	見	顧	試	惟	鑑	射	鑄
	見ル	顧ル	試ル	惟ル	鑑ル	射ル	鑄ル
	見レ	顧レ	試レ	惟レ	鑑レ	射レ	鑄レ
ヤ行							
	居						
	居ル						
	居レ						

此ノ一段活用ニ屬スル動詞ハ其ノ數甚々少クシテ右ニ舉クル所ヲ以テ畧々之ヲ盡シタルモノナリ

○又用ノ字ハ古人ノ用法ニ據レハ正ニ此ノ一段活用ノハ行ニ屬スルモノニシテ

ト活カシムヘキナリ然リト雖モ中古以來ノ慣用ニ據レハ轉シテ下二段活用即チ

用ヒ | 用フ | 用フル | 用フレ

ト活カスフト爲レリ今右兩様ノ用法ヲ試叩スルニ一段活用ニ從フキハ語路大ニ馴ナラサルヲ覺ユ故ニ余ハ方今ノ慣用ニ從ヒ行文ノ圓活ヲ欲シテ下二段ニ入ル、ト爲シタリ

以上列擧シ來リタル所ヲ以テ動詞語尾ノ變化即チ活用ノ様々畧ク開示シ得タリト信ス而シテ其ノ副假字ノ附法ハ總テ動詞語尾ノ變化スル所ヨリ寫スト右諸活用ノ證語ニ付キテ示シタルカ如シ若シ動詞ノ副假

動

詞

動

詞

字ニシテ正ニ其ノ語尾ノ變化スル所ヨリシテ之ヲ寫サハ其ノ法最モ見易キノミナラス又能ク其ノ動詞ノ本義ヲ誤ルコトナカルヘシ今聊カ例ヲ擧ケテ以テ動詞副假字附法ノ忽ニスヘカラサルコトヲ知了セシメントス

○替ノ字ハ四段活用ニモ下二段活用ニモナルモノニシテ四段活用ノキハ自ラ活ク詞トナリ下二段ニ於テハ他ニ活掛クル詞トナルナリ故ニ若シ茲ニ入替ノ二字アリ其ノ副假字ヲ附スルニ方リ單ニ入替テト書カ

動

詞

ハ入替テトモ又入替テトモ讀ル、モノナリ而ルニ入替リテトリテノ副假字ヲ附スルキハ一目シテ入替リテ即チ四段活用ナルヲ知リ入替ヘテトヘテヲ寫スキハ即チ下二段活用ニテ入替ヘテナルヲ知リ得ヘシ是ヲ以テ副假字ノ完否ニ由リテ語意ニ明不明ノ差ヲ生スルヲ悟ルヘシ讀者請フ下ニ舉クル諸語ヲ活シテ以テ副假字附法ノ必要ヲ知レ

自ラ活
ク詞
立チテ

他ニ活掛
クル詞
立テ、

自ラ活
ク詞
苦ミテ

他ニ活掛
クル詞
苦メテ

動 詞

染ミテ	染メテ	進ミテ	進メテ
添ヒテ	添ヘテ	從ヒテ	從ヘテ
向キテ	向ケテ	退キテ	退ケテ
止リテ	止メテ	預リテ	預ケテ
掛リテ	掛ケテ	寄リテ	寄セテ
隔リテ	隔テ、	當リテ	當テ、
重リテ	重子テ	連リテ	連子テ
續キテ	續ケテ		

以上ノ諸語ニ於テハ四段活用ハ自ラ活ク詞ニシ

テ下二段活用ハ他ニ活掛クル詞ナリ

開ケテ 開キテ 抜ケテ 抜キテ

挫ケテ 挫キテ 折レテ 折リテ

消エテ 消シテ 覺メテ 覺シテ

破レテ 破リテ 切レテ 切リテ

割レテ 割リテ 燒ケテ 燒キテ

解ケテ 解キテ

以上ノ諸語ニ於テハ下二段活用ハ自ラ活ク詞ニシテ四段活用ハ他ニ活掛クル詞ナリ

又上下ノ二字ノ如キモ唯上ル下ルトノミ書クハハ
ボルモアグルトモ又サガルトモサグルトモ讀マル
モノナリ而ルニハボル及ヒサガルハ四段活用ナル
カ故ニ語尾變化ノ法ニ從ヒ上ル下ルト寫シアグルト
サダルトハ下二段活用ナルカ故ニ上クル下クルト寫
スルハ兩者共ニ自ラ能ク判別スルヲ得ヘシ
○又見居似着乾射寢得經等ノ一
音動詞ハ固ヨリ副假字ノ附スヘキナシ

動詞

延ヒタル動詞トハ語勢ナシテ圓和ナラシメンタメニ
動詞本然ノ語尾ヲ延セルモノヲ云フ而シテ其ノ副假
字ノ附法ハ總テ本然語尾ノ變化スル所ヨリシテ之ヲ
寫ス例ヘハ

申ス	申サ	願フ	願ハ
冀フ	冀ハ	思フ	思ハ
恐ル	恐ラ	見ム	見マ
聞ム	聞マ	言ハム	言ハマ

動

詞

恨マムナ恨ムラク 語ルナ 語ラク
等ノ如シ

第三 約リタル動詞

約リタル動詞トハ句調ニ依リ語尾ノ約リタルモノヲ
云フ而シテ其ノ種類大凡九種アリテ其ノ副假字ノ附
法ハ總テ語尾ニ約リタル所ヨリシテ寫スモノナリ即
チ左ノ如シ

第一種 クシク及ヒケクノ副詞語尾ト有ラント云

フ詞ト連合シテカラシシガラシケカラシ
ト約レルモノ例ヘハ

安ク有ラン カ 安カラシ

面白ク有ラン カ 面白カラシ

嬉シク有ラン カ 嬉シカラシ

樂シク有ラン カ 樂シカラシ

安ケク有ラン カ 安ケカラシ

露ケク有ラン 露ケカラシ

第二種 副詞語尾ノ二ト有ラシト結合シテナラシ

ト成レルモノ例ヘハ

平ニ有ラン カ 平ナラシ

靜ニ有ラン カ 靜ナラシ

明ニ有ラン カ 明ナラシ

當然ニ有ラン カ 當然ナラシ

第三種 テナル助詞ト有ラシト合シテタラシト成

レルモノ例ヘハ

落チテ有ラン カ 落チタラシ

逢ヒテ有ラン カ 逢ヒタラシ

渺茫ト有ランカ

渺茫タラン

第四種乃至第九種

ハキ、シ、チ、ヒ、ミ、リト有リト連リテ
ケリ、セリ、テリ、ヘリ、メリ、レリト約リタルモ

ノ例ヘハ

キ有リ

ケリ

飽ケリ

行ケリ

置ケリ

シ有リ

セリ

押セリ

寫セリ

増セリ

チ有リ

テリ

待テリ

立テリ

勝テリ

ヒ有リ

ヘリ

逢ヘリ

舞ヘリ

伴ヘリ

ミ有リ

メリ

沈メリ

住メリ

含メリ

リ有リ

レリ

織レリ

居レリ

釣レリ

等ノ如シ

第四 合成動詞

合成動詞トハ動詞ト動詞ト相合シテ成レルモノヲ云

フ而シテ此等ノ詞詞ハ総テ下ニ連リタル詞ノ語尾ノ

變化スル所ヨリ之ヲ寫シテ副假字トス例ヘハ

差遣^{サシツカハ}サン

差遣^{サシツカハ}シ

差遣^{サシツカハ}ス

差遣^{サシツカハ}セ

行過^{ユキス}キン

行過^{ユキス}ク

行過^{ユキス}クル

行過^{ユキス}クレ

動

詞

届出^{トクイ}テ^ン 届出^{トクイ}ツ 届出^{トクイ}ツル 届出^{トクイ}ツレ

逢見^{オミ}シ 逢見^{オミ}ル 逢見^{オミ}レ

等ノ如シ

以上動詞ノ副假字ニ關シ陳述シタル所ヲ約言スレハ
即チ左ノ如シ

(一) 本然動詞ハ總テ其ノ語尾ノ變化スル所ヨリ之
ヲ寫シテ副假字トス

(二) 延約兩種ノ動詞ハ延ヒタルモ約リタルモ共ニ
其ノ儘ヲ寫シテ副假字トス

動

詞

(三) 合成動詞ハ總テ下ニ連リタル詞ノ語尾ノ變化
スル所ヨリ寫シテ副假字トス

第七章 副詞

凡ソ副詞ニ五種アリ(第一)本然副詞(第二)轉成副詞(第三)合成副詞(第四)熟語漢字副詞及ヒ(第五)疊字副詞即チ是ナリ

副 詞

第一 本然副詞

本然副詞ハ專ラ副副トシテノミ用ヒラ、モノニシテ其ノ語尾常ニ定リテ變化セズ故ニ理ニ於テハ當ニ單用スヘキモノナレモ今世用ノ慣習ト讀續ノ便宜トニ

副

詞

依リ

今 唯 只 惟 皆 相

ノ六詞ヲ除キテハ總テ其ノ語尾ヲ寫シテ副假字トス

例ヘハ

尙 ^ナ ホ	况 ^イ ヤ	何 ^ナ ソ	既 ^キ ニ	嘗 ^カ テ	掌 ^カ テ	例 ^レ ヘハ
猶 ^ナ ホ	否 ^イ ヤ	焉 ^ニ ソ	已 ^マ ニ	曾 ^ソ テ	會 ^カ テ	
仍 ^ナ ホ	頗 ^カ ル	安 ^カ ソ	終 ^ニ ニ	將 ^カ ニ	將 ^カ ニ	
概 ^カ 子	乍 ^カ チ	凡 ^カ ソ	遂 ^ニ ニ	方 ^カ ニ	方 ^カ ニ	
率 ^カ 子	忽 ^カ チ	殆 ^カ ト	盍 ^カ ソ	當 ^カ ニ	當 ^カ ニ	
蓋 ^カ シ	未 ^カ タ	幾 ^カ ト	曷 ^カ ソ	應 ^カ ニ	應 ^カ ニ	

詞 副

等ノ如シ	必 ^{カナラ} ス	聽 ^{ヤガ} テ	獨 ^{ヒト} リ	恰 ^{アタカ} モ
	争 ^{イカガ} カ	倍 ^サ テ	甚 ^{ハナ} タ	宛 ^{アタカ} モ
	原 ^モ ト	自 ^{オンツカ} ラ	太 ^{ハタ} タ	尤 ^{モツト} モ
	元 ^モ ト	自 ^{ミツカ} ラ	剩 ^{アツク} ヘ	最 ^{モツト} モ
	素 ^モ ト	豈 ^ア ニ	聊 ^{イッ} カ	豫 ^{アツカシ} メ
	固 ^モ ト	寧 ^シ 口	先 ^マ ツ	專 ^{モツク} ラ

但シ素ト元ト原ト固トノ四詞ニヨリノ副ルキハ
 素ヨリ元ヨリ原ヨリ固ヨリ
 ト單ニヨリノミヲ寫シテ副假字トス
 又必^{カナラ}スニシモノ副ルキハ單ニ必シモト寫ス

第二 轉成副詞

轉成副詞トハ他品種ノ詞ヨリ轉成セルモノニシテ分
 チテ四種トス即チ(一)ニ語尾ニニテ履ムモノ(二)ニクナ
 履ムモノ(三)ニテテ履ムモノ及ヒ(四)ニトテ履ムモノ是
 ナリ

第一種 ニテ履ム副詞

ニテ履ム副詞ハ名詞代名詞ナル若クハノヲ帶フル形
 容詞及ヒ數形容詞ヨリ轉成セルモノナリ例ヘハ
 日ニ月ニ年ニ朝ニ夕ニ時ニ

詞 副

單	詳	暖	明	試	茲	橫	上	右
僅	具	緩	平	并	何處	縱	下	左
纒	細	誠	速	巧	何		前	東
互	新	眞	愚	斜	如何		後	西
迭	鮮	健	懇	遙			始	內
竊	專	盛	朗	靜			終	外

詞 副

仄	罕	特	濫	美麗	色々
穩	稀	殊	妄	寬大	様々
恣	俄	更	頻	苛酷	數々
肆	猝	共	荐	有名	夥多
嚴	遽	俱	忽		
大	愍	漫			

第一種 第二種 第三種

等ノ如シ

第二種 クヲ履ム副詞

クヲ履ム副詞ハキシキ若クハケキヲ履ムル形容詞ヨ
リ轉成セルモノナリ例ヘハ

善ク	惡ク	早ク	遅ク
遠ク	近ク	長ク	短ク
細ク	太ク	薄ク	厚ク
高ク	低ク	白ク	黒ク
明ク	暗ク	重ク	輕ク
嬉シク	悲シク	樂シク	苦シク
賤シク	貧シク	寂シク	囂シク

詞 副

親シク	怪シク	空シク	宜シク
正シク	烈シク	美シク	涼シク
明ケク	爽ケク	遙ケク	安ケク
靜ケク	平ケク	露ケク	寒ケク
長閑ケク			

等ノ如シ

○又一種動詞一轉シテ形容詞ニ入り再轉シテ副詞ト
成レルモノアリ其ノ副假字ハ動詞語尾ノ變化スル所
ヨリシテ寫スヲ猶ホ形容詞ニ於ケルカ如シ例ヘハ

願^{カガム}ハシク 歎^{ナガメ}カハシク 紛^{マギ}ラハシク
頼^{タカヤ}モシク 好^{ヨシ}マシク 美^{ウツクシ}マシク

等ノ如シ

副

第三種

テヲ履ム副詞

テヲ履ム副詞ハ動詞ヨリ轉來セルモノナリ例ヘハ

初^{ハジメ}テ 始^{ハジメ}テ 甫^{ハジメ}テ 定^{サダメ}テ 極^{キハメ}テ 凡^{ソボ}テ
都^{スベテ}テ 渾^{スベテ}テ 總^{スベテ}テ 敢^{スベテ}テ 肯^{スベテ}テ 以^{モチ}テ
却^{カキ}テ 反^{カキ}テ 因^{ヨリ}テ 依^{ヨリ}テ 就^{ツキ}テ 尋^{ツキ}テ
次^{ツギ}テ 強^{ツキ}テ 兼^{ツキ}テ

詞

等ノ如シ

右動詞ヨリ轉成セル副詞ノ副假字ハ正則ニ據ルキハ
當ニ動詞語尾ノ變化スル所ヨリ寫スヘキモノニシテ
例ヘハ定^{サダメ}メテ 極^{キハメ}メテ 始^{ハジメ}メテ 總^{スベテ}ヘテ 因^{ヨリ}リテ 就^{ツキ}キテ 等ノ

副

如クニ寫スヘキナレモ今世ノ慣用ニ從ヒ右ニ示セル
如ク單ニテノミヲ寫ス方動詞ト區別スルタメ却テ便

詞

宜ナルモノノ如シ故ニ本書ニハ正則ニ據ラスシテ變
則ニ從フトセリ

第四種 トヲ履ム副詞

トヲ履ム副詞ハ漢語ノ語尾ニタルヲ帶ヒテ形容詞ヲ爲セルモノヨリ變成セルモノナリ例ハハ

寂然ト 確乎ト 窈窕ト 鐸々ト
渺茫ト 漠然ト

等ノ如シ但シ右等ノ副詞ハ多クハシテテ附加シテ呼フ慣習ナリ

第三 合成副詞

合成副詞ハ數詞連合シテ副詞ヲ爲セルモノニシテ其

副

詞

ノ副假字ノ附法ハ總テ本來所屬ノ法ニ從フ例ハハ

是ノ故ニ 此ノ故ニ 其ノ故ニ 何故ニ
是ニ於テ 是ヲ以テ 是ノ如ク 斯ノ如ク

何ヲ以テ 之カタメニ 是カタメ

薄暗ク 細長ク 青白ク 手輕ク
待遠ク 心易ク 見苦シク 手重ク

等ノ如シ

第四 熟語漢字副詞

熟語漢字副詞ハ總テ副假字ヲ附セス例ヘハ

大凡 大抵 大概 大約 大畧 一切

萬一 只管 過半 大半 總體 本末

自然 忽然 突然 漫然

今日 昨日 只今 昨今 方今 現今

目下 即今 當時 往時 隨時 輒近

幾許 若干 如何 各自 漸次 逐一

逐次 追次

第一 第三 二度 數度 數回

副 詞

副 詞

等ノ如シ

又度數ヲ示ス所ノ副詞ニシテ一度、二度、三度、ナトノ如ク

度ノ字ヲ用ヒス假字ニテ之ヲ寫ス_一アリ例ヘハ

一_ヒタ_ヒ 三_ヒタ_ヒ 十_ヒタ_ヒ 百_ヒタ_ヒ 千_ヒタ_ヒ

等ノ如シ但シ再ノ字ハ再タ_ヒト寫サスシテ再_ヒト

寫ス

第五 疊字副詞

疊字副詞トハ同音ヲ重テ副詞ト爲シタルモノニシ

副

詞

テ左ノ如ク寫ス

抑々ヨウ 倍々バイ

屢々ル 會々クワイ

各々カク 間々カン

益々イク 愈々イク

適々タク 交々コウ

彌々メイ

等ノ如シ

以上陳述シ來リタル副詞ノ副假字寫法ヲ約言スレハ
即チ左ノ如シ

(一) 本然副詞ハ今、唯、惟、只、皆、相ノ狀詞ヲ除クノ外ハ
總テ其ノ語尾ヲ寫シテ副假字トス

副

詞

(二) 轉成副詞ハ其ノ語尾ノニ、ク、テ、又ハトヲ寫シテ
副假字トス

(三) 合成副詞ハ合成セル品詞ノ本來所屬ノ法ニ從
ヒテ副假字ヲ寫ス

(四) 熟語漢字副詞ハ總テ副假字ヲ附セス

(五) 疊字副詞ハ々ノ符ヲ以テ同音ノ重疊ヲ示ス

第八章 接續詞

接續詞ニ本然ノモノアリ他詞ヨリ轉シタルモノアリ
又數詞相連リタルモノアリ俱ニ其ノ數甚々僅少ナル
ヲ以テ今一々其ノ類ヲ分タス唯副假字寫法ニ因リテ
之ヲ區別スレハ即チ左ノ如シ

又亦及抑々

就中加之設若假令

以上ハ副假字ヲ附セス

但シ若シ設シ倘シ將タ

接續詞

接續詞

以上ハ副假字一字ヲ附ス

而シテ而ルニ然ラハ然レハ
然ルニ若クハ何トナレハ否サレハ

以上副假字數字ヲ附ス

是故ニ然リト雖モ然リ而シテ

以上ハ數詞相連リタルモノニシテ皆本來所屬ノ例ニ

且ツ蓋シ則チ乃チ即チ

故ニ苟モ縱ヒ假ヒ或ハ

雖モ并ニ尋テ偕テ

從ヒテ副假字ヲ附ス

第九章 後置 接續詞

後置詞ハ ガハノニヲヤヨヨリマ
 テ等ノ詞ニシテ常ニ名詞ノ後ヲ受ケテ以テ其ノ主賓
 ノ位格ヲ示定スルモノナリ
 今後置詞ヲ區別シテ二類トス即チ一ハ主位ニ在ル名
 詞ニ屬スルモノニシテ之ヲ主格後置詞ト云ヒ一ハ名
 詞ノ賓位ニ在ルモノニ屬シ之ヲ賓格後置詞ト云フ右
 各位ニ屬スル詞ハ左ノ如シ
 主格後置詞 ハモノガゾコソヤ

賓格後置詞

ヨカヨリカラ
ヲニヘトマテ

兩屬ノモノ

サヘスラタメ

右三種ハ總テ假字ニテ寫スヘキモノトス其ノ内

リマテタメノ三詞ハ往々漢字ニテ自從迄

爲メノ如ク寫スモノアレ此等モ皆假字ヲ用フルチ

可トス

第十章 咏嘆詞

咏嘆詞ニシテ漢字ヲ用フルモノハ總テ副假字ヲ要セ
ス例ヘハ

嗚呼 吁嗟 噫 ノ類ナリ

又カナヤノ如キ咏嘆詞ハ句調ニ依リテ哉 乎 ト

漢字ニテ寫スコトモアルヘケレモ尋常ハ皆假字ニテ寫

スチ可トス

第十一章 音便ノ事

音便トハ口調ニ依リ正音ノ轉シテ他音ト成リタルモノニシテ其ノ種類ハ大概左ノ如シ

○第一種 キノ音ヨリ流レテイトナレルモノ

衝立	衝立	朔	朔
築牆	築牆	刀	刀
多キ	多イ	善キ	善イ
抱キテ	抱イテ	叩キテ	叩イテ
就キテ	就イテ		

等ノ如シ

此等ノ詞ハ其ノ名詞ナルモノハ通常其ノ音便ノ儘ニ傍假字ヲ寫スト雖モ其ノ他ハ概テ皆正則ナル變化ニ從ヒテ之ヲ寫スナ可トス尤モ純然タル和文物語文躰ニ於テハ音便ノ儘ニテ之ヲ寫スモ妨ナシ

○第二種 クノ音ヨリ流レテウトナリタルモノ

長クシテ	長ウシテ	同シクシテ	同シウシテ
重クシテ	重ウシテ	宜シクシテ	宜シウシテ

等ノ如シ此等モ純然タル和文ノ外ハ正法ニ從ヒテ

寫スヲ可トス

○第三種

チノ音轉シテツトナレルモノ

立チテ ナ 立ツテ 持チテ ナ 持ツテ

落チテ ナ 落ツテ 討チテ ナ 討ツテ

放チテ ナ 放ツテ 勝チテ ナ 勝ツテ

○第四種

リヲ轉シテツト呼フモノ

限リテ ナ 限ツテ 依リテ ナ 依ツテ

取リテ ナ 取ツテ 來リテ ナ 來ツテ

語リテ ナ 語ツテ 覺リテ ナ 覺ツテ

○第五種

ヒナツニ轉シテ呼フモノ

戦ヒテ ナ 戦ツテ 從ヒテ ナ 從ツテ

奮ヒテ ナ 奮ツテ 言ヒテ ナ 言ツテ

窺ヒテ ナ 窺ツテ 歌ヒテ ナ 歌ツテ

○第六種

ヒナフト轉シテ呼フモノ

思ヒテ ナ 思フテ 違ヒテ ナ 違フテ

沿ヒテ ナ 沿フテ 舞ヒテ ナ 舞フテ

言ヒテ ナ 言フテ 救ヒテ ナ 救フテ

○第七種

涙^{ナミダ} ミナ^ミンニ轉シ呼フモノ
弓手^{ユミテ} ナ 弓手^{ユミテ}

嚙^カミテ ナ 嚙^カンテ 汲^クミテ ナ 汲^クンテ

病^ヤミテ ナ 病^ヤンテ 飲^{イン}ミテ ナ 飲^{イン}ンテ

○第八種

飛^トビテ ナ 飛^トンテ 浮^{ウカ}ビテ ナ 浮^{ウカ}ンテ

呼^コビテ ナ 呼^コンテ 結^{ムス}ビテ ナ 結^{ムス}ンテ

悅^{ヨロコ}ビテ ナ 悅^{ヨロコ}ンテ 擇^チビテ ナ 擇^チンテ

轉^マビテ ナ 轉^マンテ

○第九種

リナ^リンニ轉シテ呼フモノアリ

盛^{サカ}ナリ ナ 盛^{サカ}ンテ 畢^{ハス}リヌ ナ 畢^{ハス}ンヌ

件^{ケン} ナ 件^{ケン}ニ 去^サリヌル ナ 去^サンヌル

○第十種

ク流^{リウ}レテウトナリ更ニ轉シテントナレル

モノ

重^{オモ}クス 重^{オモ}ウス 重^{オモ}ンズ 輕^カクス 輕^カウス 輕^カンズ

賤^イクス 賤^イウス 賤^インズ 安^{ヤス}クス 安^{ヤス}ウス 安^{ヤス}ンズ

右十種ノ音便ノ内名詞ヲ成セルモノハ大抵平常文ニ
モ其ノ儘ニ傍假字ヲ附シテ妨ナシト雖モ其餘ノ詞ニ

至リテハ讀癖ニ任セテ音便ノ儘ニ讀ムハ別ニ仔細ナ
シ而モ明ニ辭ヲ綴リテ之ヲ作ルニ方リテハ須ラク正
法ノ變化ニ從ヒテ之カ副假字ヲ寫スヲ可トス

副假字法規終

明治二十年六月二十七日版權免許

全 年七月

出版

定價二十五錢

著

者

大阪府平民

濱

田健二郎

東京麴町區上六番
町三十六番地

新潟縣平民

井

上圓成

東京本郷區弓町
一丁目十番地住

哲

學書院

東京本郷區弓町
一丁目十番地

印

刷

所

秀

英

舍

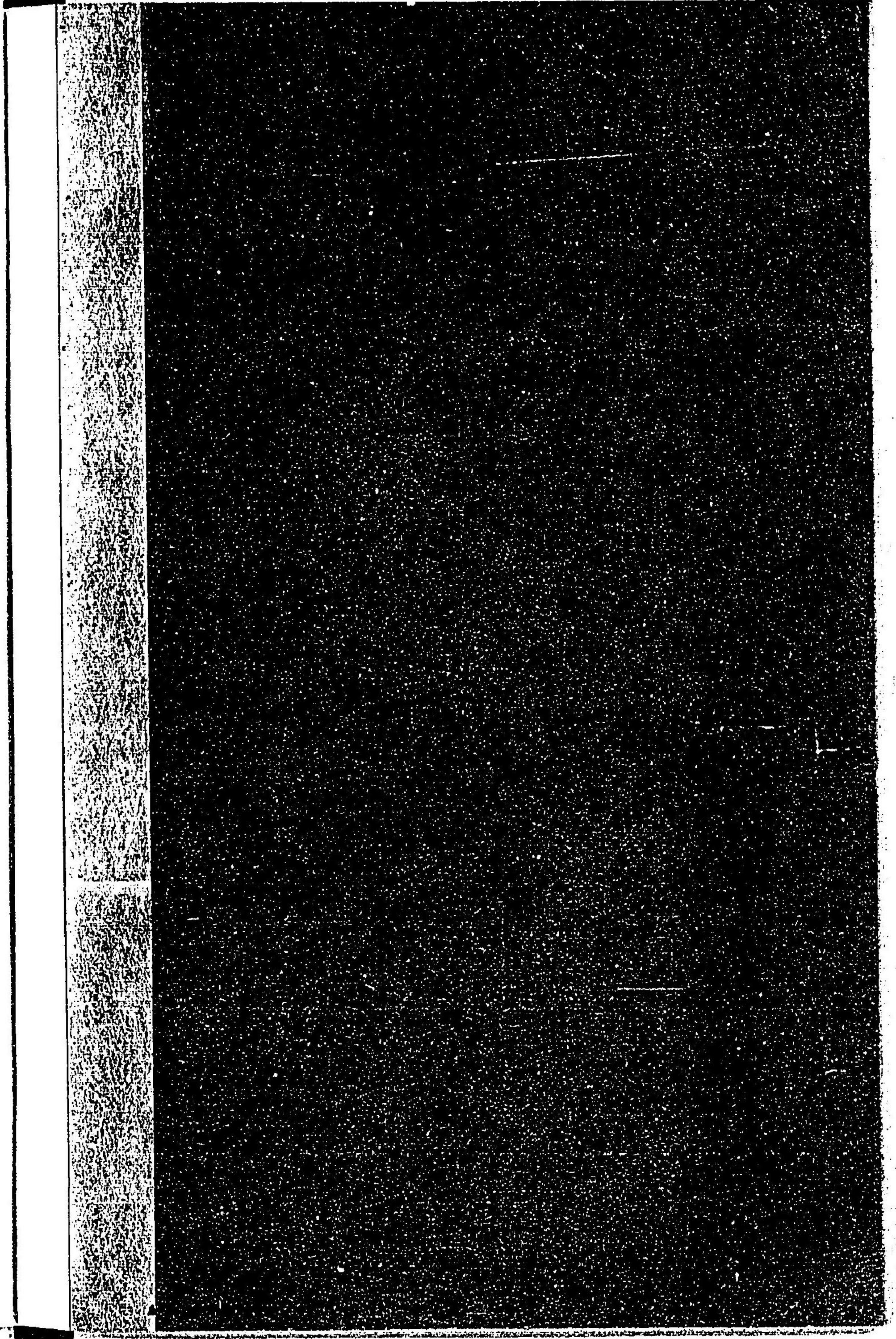
東京京橋區西紺屋
町二十六七番地

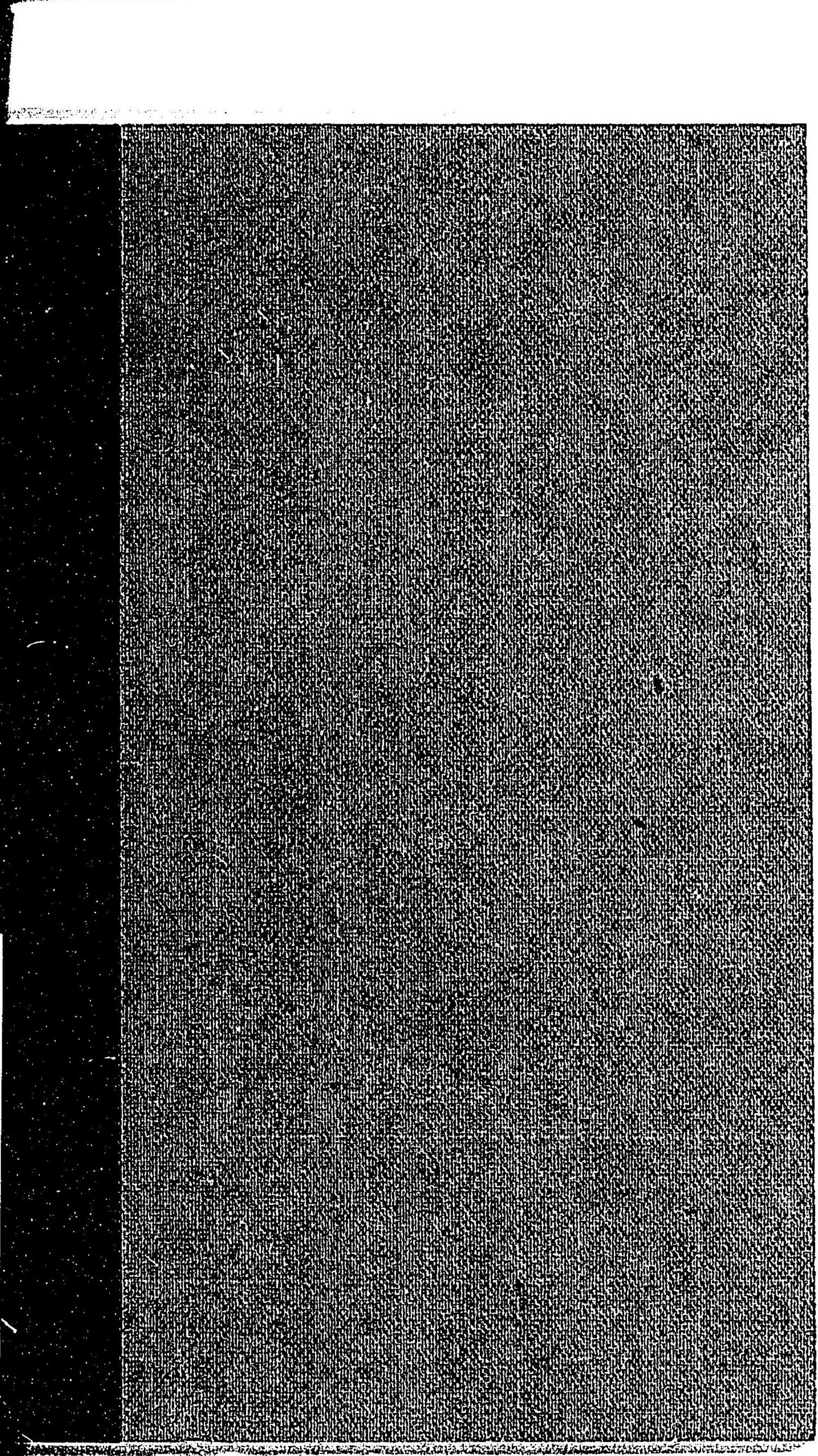


24
1
140

大 賣 捌

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	東京
懋々堂	法木全	石川全	博文堂全	澤屋全	中西屋全	博聞社全	無外書房全	鴻盟社全	普及舍全	明教社全	丸善東京
梅原	文壽堂金澤	珠水屋松本	信文堂青森	園々社支店山形	活神堂全	東海堂仙臺	松江堂全	秩山堂京都	解明堂全	盛春堂全	良明堂大阪
其外各書林	雲根堂	高見	柿崎	五十嵐	木村文助	伊勢安	大黒屋	五車樓	三木	岡島	松村





特22

959

副仮字法規

国立国会図書館

077247-000-1

特22-959

副仮字法規

浜田 健二郎/著

M20.7

DAC-0441

